



「志」大野中だより

令和8年1月15日(木)

文責:校長 瀬口 勇治



新年あけましておめでとうございます。

令和8年の始まりとともに、令和7年度の3学期が始まりました。始業式は、体育館が工事中であるため、放送での実施となり、生徒の皆さんのかなを見ながら話せないのは、非常に残念でした。しかし、冬休み期間中に大きな事件・事故が起きることなく3学期を迎えることができたことに本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

3学期の始業式「校長の話」の一部を紹介します。毎年、3学期の始業式では、1月2日、3日に行われる箱根駅伝に触れるながら話をしています。今年は、青山学院大学の総合優勝3連覇という素晴らしい結果で終わりましたが、各大学の監督、選手のインタビューや報道などから、箱根駅伝に至るまでの勝負にかける思いや取組の凄さに感動しています。今年の始業式では、その中から、見えてきた3つの点について、右のスライドを使って話をしました。

駅伝競技を通して感じたこと

①毎日の積み重ねが力になる

原監督(青山学院大学)の言葉にあるように、『技(やり方)→体(実行)→心(気持ち)』の積み重ねが結果を生む

②自分の良さを信じて挑戦する

「自分の良さを信じて走った」結果が、チームの勝利につながった

③仲間とともに挑戦することが成長につながる

駅伝競技では、一人の走りだけでは勝てません。タスキをつなぐように、みんなの努力が重なってこそ、大きな成果となります。

3学期は、一人一人が小さな挑戦を積み重ね、仲間を大切にしながら、助け合って前に進みましょう。大野中学校全体が、今年も大きく成長してくれることを期待しています。

1年生、2年生キャリア教育の取組

1年生、2年生のキャリア教育の取組が始まっています。

2年生は、1月16日(金)に、外部から講師をお招きしてマナー講座を行い、社会人としてのマナーや心構えについて学びます。1月20日(火)、21日(水)に実施予定の職場体験学習で、今回の学びを活かして充実した体験学習ができるものと期待をしています。

また、1年生は、1月15日(木)にハローワークから講師を招き、働くことの意義についての話を聞くとともに、1月20日(火)に職業講話の授業を行います。様々な業種の方々から話を聞くことで、今まで知らなかつた職業について興味・関心をもつとともに、将来の目標をもつことに繋がっていくことを期待しています。

「自分の羅針盤を持つ」

先日、ニュース番組「ニュースステーション」などで司会を務められた「久米 宏さん」の訃報が伝えられました。

1985年10月からスタートした番組だったのですが、当時大学生であった私がニュースに关心を持ったのは、この久米さんの「ニュースステーション」がきっかけでした。「中学生でもわかるニュース」をコンセプトに分かりやすい工夫をしながら報道がなされました。そして、客観的な報道に、あえて久米さん自身の「個人的感想や意見」を交える報道となっており、楽しく、考えながら、その番組を見ていたことを思い出します。

情報過多の今、生徒の皆さんに伝えたいのは、流れてくる情報を鵜呑みにせず、「事実は何か」「キャスター(情報発信者)の意見は何か」などを見極める眼を持つことです。SNSやTVをはじめとする、数多くのメディアから発信される情報を目の前にしたとき、「自分ならどう考えるか」。常にそう問いかけ、自分の頭で考え抜く力こそが、不確実な未来を歩む羅針盤になると信じています。

今後の予定

日程	学校行事	日程	学校行事
1月20日(火)	1年生職業講話	1月30日(金)	1年生・2年生 授業参観・懇談
1月20日(火)、21日(水)	2年生職場体験学習	2月3日(火)、4日(水)	公立高校 推薦・特色化選抜入試
1月22日(木)、23日(金)	パラマ入試	2月5日(火)	2月定期考査 1日目
1月27日(火)	私立高校 専願入試	2月6日(火)	2月定期考査 2日目